



赤旗名人戦

島根県実行委員会

＝ 第 58 回（2023 年）＝

「しんぶん赤旗」全国囲碁・将棋大会（赤旗名人戦）全国・  
県・地区大会の開催日程 について

★地区大会（県内 6 地区・日程順）

< 邑智 > 8 月 27 日（日）井原公民館（邑南町）

< 安来 > 9 月 3 日（日）安来中央交流センター

< 出雲 > 9 月 9 日（土）神門コミュニティセンター

< 益田 > 9 月 17 日（日）益田市立高津公民館

< 松江 > 9 月 24 日（日）いきいきプラザ島根

< 江津 > 10 月 1 日（日）二宮地域コミュニティ交流センター

★県大会 10 月 15 日（日）出雲市民会館 302（出雲市）

★全国大会 11 月 11・12 日（土・日）東京・渋谷

## ☆県・地区大会 開催要領

- ★ 開催の主体（主催者）は、県実行委員会と各地区実行委員会。  
後援団体として、日本棋院・関西棋院 日本将棋連盟とともに、本県において、囲碁は島根県囲碁連盟、将棋は日本将棋連盟島根県支部連合会。

### （地区大会）（各地区共通）

- ① 受付は正午から、12時半開会式で開催。
- ② 参加費（昼食なし）は、一般1,000円、高校生以下・障がい者500円。
- ③ 参加クラスは、囲碁・将棋とも原則ABCの3クラス。  
囲碁…A級総互い戦 B・C級ハンディ戦 将棋…総平手戦  
（クラス分けの目安）  
○囲碁 A級 無差別 B級 有段者 C級 級位者  
○将棋 A級 無差別 B級 3級以上 C級 4級以下
- ③ 県大会への地区代表枠は、囲碁・将棋ともA・B級 各地区1名。  
（但し、A級の地区代表枠は、A級の参加者が10名以上の地区は2名）
  - ・地区代表の繰り上げは、3位までの入賞者。
  - ・A級は、複数の地区大会への参加はできない。
  - ・B、C級は、複数の地区大会への参加を奨励。
  - ・地区大会のB級・C級の優勝者で他の地区大会に参加の場合、より上級のクラスへのエントリーが表彰の対象外。
- ④ 対戦方法はスイス式トーナメントを採用する。囲碁は4対局、将棋は5対局。（但し、参加者数や各地区の審判長の判断を考慮）
- ④ 参加受付は事前申込み制とし、締め切り日を大会日の3日前に設定。  
（但し、当日参加も受付）
  - ・事前受付は氏名と連絡先、参加クラスのみと簡略化。
  - ・参加クラスは上記の目安によるが、不明の場合は大会当日に決定。

### （県大会）

- ◎開催日： 10月15日（日）正午受付 会場：出雲市民会館 302（出雲市）
- ◎シード選手（第57回県代表）（囲碁）吉井秀浩 （将棋）山内博文
- ◎参加者総数：最大38名（6地区最大36名＋前年県大会優勝者2名）  
（囲碁）A級 6+ $\alpha$ 名・B級6名 （将棋）A級 6+ $\alpha$ 名・B級6名
- ◎県大会の各クラスの定数が奇数となる場合、全地区大会の入賞者の中から成績優秀者1名を選抜し県大会の定数を偶数とすることができる。
- ◎県代表 囲碁・将棋 各1名（優勝者）